



2023年12月8日

各位

会社名 トビラシステムズ株式会社
代表者名 代表取締役社長 明田 篤
(コード番号：4441 東証スタンダード)
問い合わせ先 執行役員CFO 金町 憲 優
(E-mail: ir@tobila.com)

中期経営計画の数値目標の修正に関するお知らせ

当社は、2021年12月10日に公表しました中期経営計画（2022年10月期～2024年10月期）の最終年度の計画値を下記の通り修正することといたしましたので、お知らせします。なお、この修正後の数字は、本日発表しました決算短信の2024年10月期業績予想と一致しております。

記

1. 修正の内容（2024年10月期）

	2022年10月期 実績	2023年10月期 実績	2024年10月期	
			2021年12月10日 発表	修正計画
売上高	百万円 1,681	百万円 2,061	百万円 2,510	百万円 2,350
営業利益	540	682	1,186	755
当期純利益	322	517	800	500

(セグメント別の売上高)

	2022年 10月期 実績	2023年 10月期 実績	2024年10月期計画	
			2021年12月10日 発表	修正計画
モバイル向け	百万円 1,271	百万円 1,490	百万円 1,290	百万円 1,551
固定電話向け	165	193	219	213
ビジネスフォン向け	184	330	951	579
その他	60	46	50	6

2. 修正の理由

外部環境の変化への対応や、将来に向けたな成長のための継続的な投資等により、中期経営計画の達成には今しばらくの時間が必要であると判断したためです。

本日公表の2023年10月期の業績は、売上高は計画を上回り過去最高を達成しましたが、利益については中期経営計画を下回る結果となりました。

2024年10月期につきましても、売上高は堅調に推移する見込みですが、2021年12月10日時点で発表した当初計画には及ばない見通しです。また、積極的な採用を実施したことにより人件費の増加、並びに東京オフィスの拡張移転等、今後も将来に向けた戦略投資に係る費用が増加することを鑑み、営業利益及び当期純利益につきましても、上記の通り見直すことにいたしました。

今後も「私たちの生活 私たちの世界を よりよい未来につなぐトビラになる」という企業理念のもと、テクノロジーで社会課題の解決に挑み、持続的な成長と中長期的な企業価値向上に努めてまいります。

(注) 本資料に記載している業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報に基づいており、不確実な要素を含んでおります。また、実際の業績等は業績の変化等により、上記の業績予想値と異なる場合があります。

以上